



夢実現（大矢野中学校だより）

令和6年度 第5号 令和6年5月15日（水） 文責 校長 松田 真也

五月晴れの下、大矢野中学校の大きな行事である**体育大会**を開催しました。雨天のため12日（日）から14日（火）に延期しての開催でしたが、生徒もグラウンドもコンディションが整い、「若人のエネルギー弾ける1日」となりました。その様子を、平日にもかかわらず、多くの保護者や地域の皆様方に、ご覧いただき、温かいご声援をいただきました。

今回は、練習から3年生を中心に充実した取組をしてきた**体育大会**の様子を、特集してお伝えいたします。



5/14「大中魂」が、「一人一人」が、輝いた体育大会!!

体育大会テーマ「大中魂～一人一人の輝き～」の下、3年生のリーダーシップと、学級・団のまとまりで、限られた時間と限られた場所で練習を重ね、とても良い雰囲気でも本番を迎えました。引き締まった表情、緊張感のある開会式で、幕は下ろされました。



大会を盛り上げ奮闘した3年担任



↑木村真琴さんの開会宣言でスタート!!



↑ 3人の団長の熱い宣誓

【長距離走】女子800mと男子1000m。友達や保護者の大きな声援を受け選手は力走。

【短距離走】今年は短めの50m。絵看板の前で選手紹介されると、元気よく返事をして、会場中が注目する中、グラウンドの中央を一気に駆け抜けました。



【リレー】続いて、学級対抗リレー。各クラス2チームずつを作って、全員が出場しました。チームのために、声をかけバトンを繋ぎ、抜きつ抜かれつ激しいデッドヒートが見られました。



学校教育目標「未来を切り拓くために主体的に努力する生徒を育成する～夢実現～」

【大中ソーラン】と【大中体操】は、男女それぞれの集団のそろった動き、躍動感や力強さをみていただくものです。リーダーの指導の下、何度も練習を繰り返してきました。



【みんなでジャンプ】もっとも練習を積んできた学級対抗の長縄。クラスの絆を深めました。



【応援団演舞】団長を中心に、振り、隊形を工夫し、指先まで動きをそろえ、技のキレを極めてきました。最後の晴れ舞台、各団、気合いを入れて臨みました。



各団、練習の成果を発揮し、どの種目も、僅差でした。最終的に、総合優勝は**赤団**でした。

◎代表して、各リーダーに体育大会を終えた感想を聞きました。ご苦労様でした。

【体育委員長】 3年1組 有島 来明(らいあ)さん

今年の体育大会は、実行委員長や副団長を務めました。初めてのことに不安もありましたが、みんなの成功させたいという姿勢に後押しされ、力を出し切ることができました。最後の体育大会はとても良い思い出となり良かったです。



【アート・リーダー】 代表：3年3組 松山 あかねさん

製作までの期間が短く慌てた部分もありますが、アートの係みんなで協力し、ほとんど自分たちの手で仕上げ、無事に完成し、最高の体育大会を迎えることができました。たくさんの人によくできていると言ってもらい嬉しかったです。



【大中ソーラン・リーダー】 代表：3年1組 尾石 愛呼(あこ)さん

先輩方に負けないよう頑張ってきました。例年より練習期間が短く不安な気持ちもありましたが、先生方や生徒の皆さんの協力のおかげで、無事、女子全員でソーランを踊りきることができました。ありがとうございました。



【大中体操・リーダー】 代表：3年1組 藤本 麗生(れい)さん

最初は太鼓のリズムが難しく不安もありましたが、だんだんみんなの気合いも入り声も出てきたので、自分も負けられないと頑張りました。無事に終わられて良かったです。これからも大きな挨拶とメリハリをつけた生活をしましょう。



保護者の皆様へ・・・この度、雨天のため延期し平日開催となりましたが、多数お越しいただき、温かいご声援ありがとうございました。おかげ様で、生徒も励みとなり、全力で競技・演技を行うことができました。駐車場等もご協力いただき、トラブルもありませんでした。重ねてお礼申し上げます。今後もよろしく願いいたします。